

ファミリーホーム通信

ニュースレターから

新しいステージへ
ト蔵会長挨拶

京都 東寺を臨む

表紙

写真・イラスト・絵画など 募集！！
ファミリーホーム通信の表紙をかざります。
自慢の作品をメールに添付して送ってください。

wanzuhausu@yahoo.co.jp
ワンズハウス 小松 まで

2019年2月

発行 一般社団法人 日本ファミリーホーム協議会
編集 日本ファミリーホーム協議会事務局
連絡先 ファミリーホーム上野
TEL 027-289-2612 FAX 027-289-9110

<ト蔵会長挨拶>

「新しいステージに」 10 年間ありがとうございました。

ファミリーホームの制度化から 10 年が経過しようとしています。この間、社会的養護は、大きな変革の時期を過ぎました。家庭養護の推進と優先原則の確立、自立支援施策の充実等。そして、都道府県計画の見直し作業が現在、各自治体で進行中です。それに伴い、ファミリーホームも次のステージに向かおうとしています。平成 30 年 3 月末の最新統計がでていますが、全国で 347 カ所、委託児童数は 1,434 名となっています。1 ホーム当たりの児童数は約 4.1 名、前年より減少しており“委託されない”という声が聞こえてきています。都道府県計画の策定の場に、是非、ファミリーホームのあり方についての意見を届けて欲しいと思います。



私自身は、10 年間務めた会長を終え次の会長へバトンタッチすることにしました。この間、多くの方にご協力いただいたことを感謝申し上げます。これからの役員会には、できるだけ各ブロックから役員が入り、全国の声が今まで以上に届きやすい体制とすることが望ましいです。運営会議や通信でもお伝えしていますが、子どもたちのためにより良いファミリーホームとするために、一緒に協議会の働きに加わっていただければ。と思います。

日本ファミリーホーム協議会会長 ト蔵康行

今年も多くの方々の参加を待っています!!



<2019 年度 全国研究大会は岡山です>

日程は、2019 年 8 月 7 日（水）～8 日（木）になります。場所はホテルグランビア岡山

このホテルは新幹線岡山駅の上であり、交通の便が大変良いところですが、逆に費用面では高価に設定されています。そのため従来の交流会は取りやめることとなりますが、交流会に代わる方法を検討しています。またホテルも周辺にたくさんあり、旅行会社を経由して個別に決めていただく方向で動いています。基調講演は、片山 善博氏（前鳥取県知事）を予定しています。詳細が決定しましたら、各ホームへ開催要項が郵送されます。多くのホームのご参加をお待ちしております。

（岡山大会実行委員会より）

これまでのニュースレターより

*これまで 1 号～6 号のニュースレターを配信させていただきました。会報誌にまとめておきます。

ニュースレター 1 号 (30 年 6 月)

平成 30 年度「処遇改善研修」が各地（8 月 27 日の岡山～11 月 12 日の大阪まで計 4 回）で行われました。

「社会的養護自立支援事業」が開始

厚労省では上記の事業について、補助金を付けました。それを受け、群馬県では 8 月 1 日付で上記の事業を開始。この事業は以前よりその必要性が各 FH から意見が出され、日本 F H 協議会でも毎年要求してきた項目です。いよいよ動き出しました。

この事業は、18 歳（措置延長の場合は 20 歳）到達により里親等への委託や児童養護施設等への入所措置を解除された後も里親の居宅や施設等に居住する者等で、特に支援の必要性が高いと認められた者を対象として、**最長 22 歳に達する日の属する年度の末日まで①居住に関する費用②生活費を支給する。**とされています。ただし、この事業は各県によって行われない県が出てくることも考えられます。そのような時には各県の協議会等の皆さんで実施に向けての運動をお願いします。日本 F H 協議会でもバックアップしたいと考えています。(31 年 1 月すでに全県で実施されています。実施については各県の担当者にお聞きください。)

☆参考までに群馬県の例は、

- (1) 居住費支援 (1 人当たり月額) ファミリーホーム
181,000 円
- (2) 生活費支援 (同)
 - ・ 就学・就労をしていない者 50,540 円
 - ・ 就学している者 11,020 円
 - ・ 大学等中退者 (就学し一般賃貸住宅に居住したが、病等やむをえない事情により中退したものが対象)
50,000 円以内

「新しい社会的養育ビジョン」

いよいよ始まる!

10 月 1 日から「里親月間」ということで、厚労省が中心になり各マスコミにキャンペーンを開始しました。里親制度の認識を深めてもらうことや里親のリクルートを進めていくためのキャンペーンでもあります。ここに兵庫県の「ワンズハウス」が紹介されたので皆さんに転載しご紹介いたします。

記事は毎日新聞 9 月 29 日付です。

3 特集 2018年(平成30年)9月29日(土)

里親制度 手助けきめ細かく

小松さん夫妻(右後ろ)が「ワンズハウス」の庭にプールを設置し、近所も含む大勢の子どもたちが水遊びを楽しんだ—7月16日



5、6人の子どもを預かるファミリーホーム「ワンズハウス」を神戸市で運営する小松拓海さん38と妻奈央さん38。妻3人・里子5人はみな男子で高2・中2、小6・小5、小1・2人、幼稚園(年中)、1歳と並ぶ。週末や出張時には入る補助員が手伝う。

2階建て(175平方メートル)の一軒家で、中学生以上2人は4畳の個室、小学生4人は相部屋、幼稚園以下2人は姉の部屋と一緒に寝る。部屋割りに妻と里子の区別はない。拓海さんの朝は10時の洗濯を4回回すことから始まる。子どもたちは各自都合のよい時間に食事をし、消灯時間も自由。テレビは3部屋にあるが、多くがリビングに集まって一緒に見たり、ゲームをしたりしている。

年に数回、全員で花火やクリスマス会、

一軒家「兄弟」すくすく

実子3人・里子5人 ファミリーホーム

卒業祝いをする。近所のファミリーホームと合同でやることも多く、大人数で盛り上がる。7月の暑い日、庭にプールを出し、近所も含む小さい子どもたちを中心に約10人で水遊びを楽しんだ。

毎年、家族10人がワゴン車で日帰りや泊まりがけの旅行もする。遊園地やテーマパーク、北海道など。子どもたちにとれば喜んでもらえるが、拓海さんが計画を練る。妻も里子もよく友だちを連れてくる。

また、小6・小5が中心に小さい子どもにご飯を食べさせたり、お風呂に入れるのを手伝ってくれたりする。妻子、里子の区別なく、面倒をみたり鼻詰ったりという兄弟の関係がある。拓海さん、奈央さんは「私たち夫婦はすっかりここにいます。子どもたちが巣立った後も、帰って来られる場所になりたい」と話す。(岩崎日出雄、写真も)

ファミリーホーム
養育里親への委託は4人までだが、ファミリーホームでは養育者の家庭に5〜6人を受け入れ、子ども同士の相互の交流を生かしながら生活する。2017年3月現在、全国に313カ所。

ニュースレター 4 号 (30 年 11 月)

①来年度の役員改選については、今までの改選方法で選出することになりました。

各ブロックで推薦や立候補がありましたら、事務局にお知らせください。

お問い合わせもお気軽にどうぞ！

事務局長：小松 E-mail wanzuhausu@yahoo.co.jp

TEL 078-219-8577 (ワンズハウス)

▼役員選出規程検討委員会を開催し、時間をかけて様々な議論を重ねてきました。役員会でも議論を重ねた結果、ブロック毎の会員数の違いやブロックの在り方、ブロック毎に役員を選出する方法等と併せて、全体的な見直しも必要になってくるので、新制度については持ち越すことに決定しました。

▼ト蔵会長を含め、2～3名の役員が退任予定。役員会の様子→



ニュースレター 5 号 (30 年 12 月)

社会的養護の自立支援事業がより充実してきます。

ニュースレター4号でもお知らせした他、国立大では授業料免除、私大では一部補助（かなりの部分です）。生活費支給などの制度を文科省で検討中という情報が厚労省課長さんから紹介されました。2年後をめどにしています。

ファミリーホームの措置費の改正通知がありました。

12月13日に厚労省より「児童入所施設措置費等国庫負担金について」通知の一部改正が出されました。ファミリーホーム関係をまとめると、**今年度の主な改正点（ファミリーホーム関連 抜粋）**

	新	旧
一般生活費の単価	乳児分 58,320 円 乳児以外分 50,540 円	乳児分 58,060 円 乳児以外分 50,320 円
入学時特別加算費	61,150 円	61,090 円
見学旅行費	小学生 21,490 円 中学生 57,590 円	小学生 21,190 円 中学生 57,290 円
期末一時扶助日	5,350 円	5,330 円
一時保護委託児童通学送迎費の創設	日額 1,860 円	
予防接種費の創設	対象の予防接種は、 ・ 予防接種法の A 類疾病を予防するための予防接種 ・ ロタウイルス、破傷風トキソイド	
一時保護委託一般生活費の算定方法の変更	①一時保護された日から 5 日目までの場合 延児童数×4,210 円 児童が乳児の場合、延児童数×5,690 円	

	② 6 日目から 30 日目まで 延児童数×1,160 円 児童が乳児の場合、延児童数×1,180 円 ③ ①及び②以外 延児童数×1,660 円 児童が乳児の場合、延児童数×1,920 円
--	--

注) 予防接種に関しては、

A 類は ジフテリア、百日咳、ポリオ、破傷風、麻疹、風疹、日本脳炎、結核、Hib 感染症など。
 インフルエンザは B 類に入っていますので、その予防接種は対象外になっています。

委託児童が現員 6 人と現員 5 人までの場合の事務費が下記ようになります。

事務費の保護単価[児童 1 人当たり]表 一般分保護単価 (12) ファミリーホーム

	20/100	16/100	15/100	12/100	10/00	6/100	3/100	その他
(現員) 5 人まで	196,960	193,680	192,860	190,400	188,760	185,480	183,020	180,560
(現員) 6 人	164,130	161,400	160,720	158,670	157,300	154,570	152,520	150,470

(この表は参考の表で、平成 30 年の人事院勧告によって措置費単価がまた改正される予定です。
 すでに各都道府県によっては、実施されているところもあるかと思います。)

なおこの事務費の保護単価改正は、平成 30 年 4 月にさかのぼって適用されます。

役員改選及びブロック理事の選任について

2019 年 5 月の総会で新役員が決定されます。また、ブロック理事の承認も同時に行われます。

日本ファミリーホーム協議会役員への、立候補・推薦は、事務局長 小松までご連絡下さい。また、
 各ブロックでブロック理事の選任を行って下さい。現ブロック理事が継続していただいても OK です!
 来年度からのブロック理事が決定いたしましたら、ご連絡よろしくお願いします。

連絡先 E-mail wanzuhausu@yahoo.co.jp (事務局長 小松) まで

ニュースレター 6 号 (31 年 1 月)

平成 31 年度 家庭福祉対策関係予算案の概算からファミリーホーム関係を

抜粋すると、**高校生への対応が充実する予定です!**

補習費（特別育成費）の拡充

大学進学を推進するため、「特別育成費」の「補習費」を月額 15,000 円から月額 20,000 円
 (高校 3 年生については月額 25,000 円)に増額する。

通学費（特別育成費）の新設

児童養護施設等入所者の学習機会を確保するため、「特別育成費」に「通学費」を新設し、通学にかかる実費を支弁する。

特別育成費の適正化

これまでの定額支弁を実費支弁（ただし、現行の単価を上限とする。）に変更し、特別育成費の適正化を図る。※新設する通学費を除く

冷暖房費の創設（新規）

夏期の冷房費用を支弁することとし、通年の「冷暖房費」を創設する。

※これに伴い事務用採暖費、児童用採暖費、寒冷地加算を廃止する。

日本ファミリーホーム協議会では、高校生への措置費の充実に関して要望を続けてきました。来年度は、高校性への対応が充実する予定です。年々、委託児童への制度が充実してきています。これからのいろいろな要望がありましたら、ブロック理事を通じて、皆さんの声を協議会に届けて下さい！！

北海道

「おっちゃん・おばちゃんは無観客試合にはさせないよ」

ー大阪大会をうけてー

地元企業家や里親、施設関係者も参加してフォーラム

京都から中小企業家同友会の前川 順氏も

2017年8月、大阪のファミリーホーム全国研究大会で「ファミザニア（FamiZania）」（お仕事体験）がプログラムとして初めて開催されました。その時に協力していただいたのは、地元企業家で立ち上がった京都中小企業家同友会。「子どもたちを見つめる存在となり、社会との接点になろう」と、学校の夏休みなどに会員の職場に子どもたちを招いて就労体験をしてもらい、施設を毎月訪れて、ひたすら話を聞く活動をしています。2018年8月下旬に北海道ファミリーホーム協議会で、とりまとめ役である宇治市で貸衣装・写真業を営む前川 順氏（写真）を招いて「みんなで拓こう子どもの未来フォーラム」を札幌と旭川で開催しました。

「子どもの命のバトンを受けとった駅伝ランナー。中小企業のおっちゃん、おばちゃんは無観客試合にはさせない」。出会いを大切に、ふれあいや信頼関係を築いていくという前川さんの言葉に参加者の多くが感銘を受けました。フォーラムでは地元の企業家、湯越節関係者、里親、FHから子ども達の将来に対する思いや希望も語られ、地域社会がともにそれぞれの立場で子ども達を見つめ、支えることが未来に向けて必要であるとの思いを共有した時間でした。（報告：竹内）



2017 年 大阪大会の FamiZania（ファミザニア）の風景（子どもたちの職業体験）

今日の話題（北海道新聞 30 年 9 月 12 日）で取り上げられました。

虐待、貧困、死別……。里親家庭やファミリーホーム、児童養護施設にはさまざまな事情で親元にいることができなくなった子どもたちが暮らす。その子たちが社会に巣立とうとするとき、里親や施設は悩むという。せっかく就職しても早期離職する姿を目にしてきたからだ。生活費を切り詰めようと、社員寮があるかなどの条件を優先させ、適性は二の次。その結果、仕事ばかりか住まいも失う。社会とのつながりが切れる。だったら企業の側が子どもたちを見つめる存在になろうと

立ち上がったのが、京都中小企業家同友会だ。その中心人物が前川順さんで、前川さんを囲むフォーラムが開かれた。開催に奔走したのは旭川の長谷川寛治さん。2003 年に里親になり 09 年からファミリーホームを運営する。

「京都の実践に学び、生きる心を育むのは見ていてくれる人の存在だと改めて感じた」。15 年前に里親として初めて預かった女の子が今月男児を出産した。「うれしいものです。なぜなのでしょう」。それは長谷川さんが彼女の人生を見つめてきたからだ。（佐藤 洋樹）

編集者が記事に少々手を加えました。



事務局のある 1 日・・・発送作業の様子



全国のファミリーホームに届く書類や会報誌などは、事務局が作成や発送作業をしています。

「事務局の仕事って大変そう。。。と、よく耳にする言葉ですが、実際はどんな様子なのか？事務局の仕事の 1 つである発送作業の様子を紹介します！



①まず、いろいろな書類を作成、印刷をします。

この日は送付書類5種類を350部ずつ作成、印刷します。

この作業に約2日かかります。(子どもたちもいますからね☆)

②宛名印刷をします。

会員の他に行政、児相などにも送ります。

この間コピー機はずっと動きっぱなし！



③会報誌、送付書類、ラベル、封筒を準備します。

④山のように揃えられた書類の封筒詰め。

ファミリーホームと行政や児相などに入れる書類が違うものもあるので、ときどき「入れ間違っていないかなー」というわけで、慌てて確認。



⑤次は糊付け。だんだん会話が少なくなってきました。(疲れてきて)

両手を糊だらけにして、ベトベトになった指先を恨めしく思い、

ただひたすら減っていく封筒の山を期待しながら・・・

⑥封筒数の確認。最後に近づきました。山と積まれた封筒をファミリーホームと行政、児相などに分けて、封筒数を数えながら段ボールに入れていきます。この日は700以上になりました。

⑦受け渡しの準備。運送会社を取りに来るので、玄関に運ぶ。(重いなー、歳にはこたえるなー)

*事務局に集まるのも移動時間がかかるので、午後1時頃から作業が始まり、終了は翌日の夕方頃。この作業量は1日では終わりません。この日は、事務局がある群馬県前橋の前川さん宅で作業を行いました。神戸から小松さん、滋賀から元藤さん、高崎から宮本さんが参加しての事務局発送作業でした！



どうしても、群馬県の事務局に集まらない場合は、神戸の事務局長宅で発送作業を行います。

こんな時はご近所さんの、野口ホームにも手伝ってもらっています！

